



野畑はぐくみ隊通信1

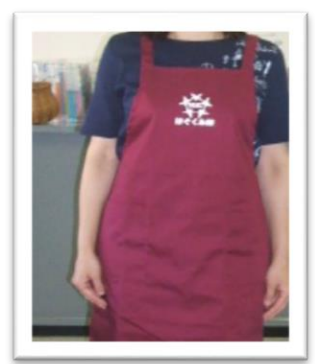


～できる人が、できることを、できる時に～

「野畑はぐくみ隊」って何？

「できる人が できることを できる時に」を合言葉に、学校と地域と家庭が手をつないで、野畑の子どもたちを育みたい。そんな思いに賛同して下さるすべての人たちを「野畑はぐくみ隊」と呼んでいます。

えんじ色に「はぐくみ隊」の目印をプリントしたジャンパーやエプロン、チーフをつけて活動していただいていますので、少しずつみなさんに知っていただけるようになってきました。子どもたちも「はぐくみ隊」のみなさんが大好きです。



具体的な活動としては、

☆ 1年生のエプロン先生

入学当初の一年生は、大人が近くにいないと、とても不安になります。そこで！エプロン先生に休み時間に教室や廊下、トイレ、運動場などで子どもたちを見守っていただきたいのです。このエプロン先生のおかげで、子どもたちがスムーズに小学校生活に慣れることができました。「学校でどんなふうに過ごしているのかな。」とちょっと心配になった保護者の方も大歓迎です！

エプロン先生の活動は、1年生だけでなく遠足の付き添いや5・6年生の家庭科実習などの応援もあります。

在学中のお子さんがいらっしゃる場合のエプロン先生の活動は、原則、お子さんのクラスとは違うクラスでとお願いしています。隣のクラスで活動しながら、わが子の様子もちらっと見える。この距離感が子どもたちにとっても、居心地が良いようです。あくまでも原則ですから例外ありです。かまえず、ゆったり、自由に。ただし、エプロン先生通しがくっついて、長い時間おしゃべりするの、NGです。

- ☆ 登下校時や放課後の校庭開放の見守り
- ☆ 出前授業
- ☆ 環境整備
- ☆ 絵本の読み聞かせ
- ☆ 懇談時の保育
- ☆ 学校行事の応援
- ☆ 地域行事の応援
- ☆ 給食や掃除の応援
- ☆ からたちの会（月一回昼休みに童謡を歌います）など

ほうかご こうていかいほう 放課後の校庭開放

まな そだ しえんか ほうかご こ いばしよ も でのるじぎょう れんけい
 学び育ち支援課の「放課後の子ども居場所づくりモデル事業」と連携して、
 きゅうしよく ひ まいにちうんどうじょう かいほう
 給食のある日は、毎日運動場を開放しています。

かいほう 開放している時間

ぜんこう げこう ひ 全校が13:30下校の日	13:30~15:45
ぜんこう げこう ひ 全校が14:30下校の日	14:30~16:45
じかんじゅぎょう がくねん ひ 6時間授業の学年がある日	15:30~16:45

- ◆ かいしじこく ひ じかんじゅぎょう がくねん こや
開始時刻が「15:30」の日、5時間授業の学年は、「はぐくみ小屋」で
しゅくだい ま ひろば うんどうじょう ま
宿題をして待つことができます。コンクリート広場や運動場で待つことはできません。
- ◆ うてん うんどうじょう じょうたいどう ちゅうし こや ちゅうし
雨天や運動場の状態等で中止するときは、「はぐくみ小屋」も中止です。

こうていかいほう やくそく 校庭開放の約束

- ◆ あさ ほうかご うんどうじょう かえ ひと つた
朝、「放課後、運動場であそんで帰る」とおうちの人に伝える。
- ◆ うんどうじょうい ぐち めいぼ じぶん なまえ あそ
運動場入り口で、名簿の自分の名前に○をしてから遊ぶ。
- ◆ とちゅう かえ めいぼ じぶん なまえ よこ じかん か かえ
途中で帰るときは、名簿の自分の名前の○の横に時間を書いて帰る。
- ◆ いちどかえ く ある も
一度帰ってから来るときも歩いてくる。おやつは持ってこない。



ぶん こうもん で じかん ぶん あそ みな あそ
 45分というのは、校門を出る時間です。30分になったら、遊ぶのをやめて、皆でボールや遊び
 どうぐ ことま だま かえ かなら
 道具を片づけましょう。困ったことがあったときや、けがをしたときは、黙って帰らないで、必
 ず「はぐくみ隊」の人に相談しましょう。

けがをされた場合の適用保険について

「普通傷害保険」を適用します。校庭開放時や自宅から校庭への往復にけがをされ、医療機関を受診された場合は、学校にご連絡ください。後日、担当課より連絡があり、通院・入院された日数に応じて補償保険金や見舞金が市から支払われます。

野畑はぐくみ隊通信は、野畑小学校のホームページでもご覧いただけます。

